

ごあいさつ



この度は、第2回全国共済カップ 神奈川県小学生柔道大会 兼令和元年度第16回全国小学生学年別柔道大会県予選（強化選手選考会）が開催される運びとなりましたことを、心よりお祝い申し上げます。

これまで行われてきました全国小学生学年別柔道大会神奈川県予選を昨年から新たな大会として、私ども全国共済かながわが特別協力させていただくことになりました。昨年、大会会場であります神奈川県立武道館を訪れ、参加された小学3年生から6年生までの選手たちの熱戦を目の当たりにして、その迫力に圧倒されました。試合を終えてお互いを称え合う選手たちの真摯な姿に感動しました。

来年は東京2020オリンピックパラリンピックが開催され、競技会場がある本県にも世界中から多くの人を訪れます。そんな中、お家芸ともいえる柔道は国民から大きな期待が寄せられるでしょう。近い将来、この大会から代表選手が生まれることを楽しみにしながら、今年も会場から声援を送りたいと存じます。

さて、全国共済かながわでは、共済事業を柱に県民の皆様へさまざまな取り組みを行っております。このようなスポーツ大会へのサポートだけでなく、子どもたちからいじめなどの相談を電話で受ける「チャイルドライン」への支援や、病気や怪我などで入院している子どもたちのために、病院へ絵本を贈る事業などの活動を行っております。こうした活動を通じて、これからも未来を担う子どもたちへのサポートを続けていく所存です。

最後になりましたが、主催であります神奈川県柔道連盟様、神奈川新聞社様をはじめ、開催にあたりご尽力いただいております関係各位に厚くお礼申し上げます。

特別協力
全国共済かながわ 理事長

上 関 康 樹